

親子でえほんをよむ会

3歳～6歳



テーマ：お手伝いできるよ！



「今回はひとりで買い物をする、友だちのおはなしです。」



①『ぶたぶたくんのおかいもの』

土方 久功/作・絵
福音館書店

ぶたぶたくんはお母さんに頼まれて買い物に行きました。おつかいが終わったらお菓子屋さんで好きなものを買ってもいいそうです。



「次は、5歳になったみいちゃんが赤ちゃんのために頑張ります。」



②『はじめてのおつかい』

林 明子/絵 筒井 頼子/作
福音館書店

ママに頼まれて牛乳を買いに行ったみいちゃん。「ぎゅうにゆうください」の音が小さくてお店の人は気付いてくれません。



「買う物をたくさん頼まれたとき、忘れずに全部買えるかな？」



③『ベーコンわすれちゃだめよ！』

パット＝ハッチンス/作
わたなべ しげお/訳
偕成社

買う物が多いので、忘れないように名前を言いながら歩きますが、どんどん違うものを買っていってしまい…。

たとえばこんなとき・・・
ちょこっとアドバイス

おつかいは行かせなきゃダメ？

子どもの成長にお手伝いは欠かせません。
その中でもおつかいは、自分で判断して行動する力が身につきます。
しかし実際は小さな子どもだけでおつかいに行かせるのは心配ですね。
そんな時は、その子にあった適切な時期が来るまで、
絵本でたっぷり疑似体験をさせてあげてください。

